

地盤改良工事の施工不良等の問題に関する有識者委員会（第1回）
議事概要

日時：平成28年5月31日（火）13：30～15：30

場所：中央合同庁舎3号館4階幹部会議室

出席委員：大森委員、春日井委員、桑野委員、芝委員、善委員

冒頭：石井国土交通大臣及び大森委員長より挨拶

議事：事務局から経緯等を説明後、各委員からご発言

<議事概要>

（1）今回の施工不良等の概要について

- 今回の工法が適用された地盤の状況については、施工不良等の原因に大きく関係するため、しっかり確認してほしい。

（2）個別事案の概要と検討の視点

- 東亜建設工業の曲がり削孔に関する技術力や施工の熟練度が低かったのではないかと。地盤の特殊性との関連を含め、調べるべき。
- 一般論として、特許技術の施工は特定の会社にしか情報がなく、お任せ状態になりやすいことを踏まえ、今後の対応について検討が必要ではないか。
- ①なぜ施工不良が起きたのか、②なぜ虚偽報告が行われたのか、③なぜ発注者が見抜けなかったのか、の3点が問題。

（3）その他

- 原因究明と再発防止策について、次回の委員会で有意義な議論ができるよう、それまでに必要十分な調査報告を東亜建設工業から出させるようにすべきである。

以上